



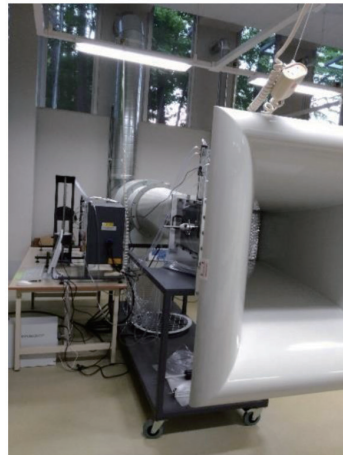
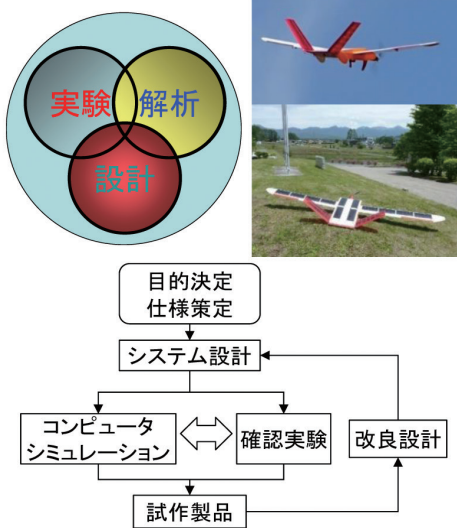
研究技術内容

10年以上、太陽光エネルギーを動力源とした無人電動航空機と、有人電動航空機に関する研究開発を行っています。機体の空力形状設計から、製作、飛行テストまで研究成果を挙げており、最近、国立研究機関、民間企業と連携して航空機の電動化の要素技術開発を進めています。航空機設計ツール、コンピュータシミュレーション、小型低速風洞、機体製作、飛行テスト、などを研究手段として活用しています。

主なテーマ：

1. 電動航空機機体システム設計
2. プロペラ、ローター設計
3. 装備システムの研究調査
4. 物資輸送ドローンの研究開発
5. 通信プラットフォームソーラープレーンの研究開発

技術要点説明



- 産業界動向調査・データ分析
- 応用目的に合わせて仕様を策定し、要素技術の調査・評価
- システム構成・設計を考案
- コンピュータシミュレーションによる機体設計と性能推算
風洞試験による性能確認実験
- スケールダウン模型の試作、飛行テスト

産業への活用方向

- ・ 災害救援、長時間滞空型通信プラットフォーム、空飛ぶクルマ、などの研究開発
- ・ 航空機に関する技術相談、技術指導、セミナー
- ・ 共同研究、技術相談、受託研究、受託研究員の受け入れ

関係する大学・企業等

国立研究機関、民間企業、民間団体は多数。委託研究、共同研究開発を受け入れます。

研究室概要

研究分野	航空力学、流体力学
主研究テーマ	電動航空機の研究開発、ドローン製作・飛行試験、超音速旅客機概念設計
主要キーワード	電動航空機、ドローン、コンピュータシミュレーション、風洞試験
研究室 HP	

特記事項

- シーズの熟度
主に技術開発を行っており、外部連携があれば実証開発も可能